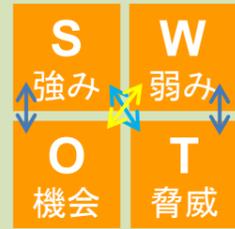




- ② まちづくりの方向性を踏まえ事業の抽出
- ③ SWOT 対象図による分析



①SO「S:強み」×「O:機会」(活用・積極姿勢)

- ・「機会」に応じた「強み」の活用策
- ・組織や地域の「強み」を生かして、「機会」を勝ち取るための積極姿勢の施策

②ST「S:強み」×「T:脅威」(改善・差別化)

- ・「強み」を生かした「脅威」の解消策
- ・組織や地域の「強み」を生かして、「脅威」を招かないよう対策を講ずる施策

③WO「W:弱み」×「O:機会」(改善・弱点強化)

- ・「機会」を生かした「弱み」の改善策
- ・「弱み」を補強して「機会」を掴むための弱点を補強する施策

④WT「W:弱み」×「T:脅威」(回避・防衛、撤退)

- ・「脅威」に対する「弱み」の回避策
- ・「弱み」で「脅威」を招いてしまうシナリオを避けるための防衛、撤退の施策

A 班 (チーム百穴)

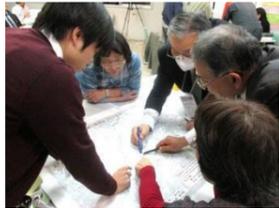


抽出された事業

- ①3世代がふれあえる歴史散策事業 (SxO)
- ②大規模公園をつくる (2~3ヶ所) (SxO)
- ③JRのレールを使い富山方式のチンチン電車を走らせたい (駅は300~400mごと) (WxO)
- ④交通安全対策の推進事業 (WxT)
- ⑤子どもが活動する場を増やす (SxO)

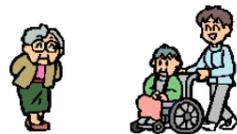


B 班 (秋桜班)



抽出された事業

- ①児童と高齢者が安全に避難できる避難整備等のインフラを整備する (WxT)
- ②旧跡めぐりサポーター育成 (SxO)
- ③下郡駅の現実とその路線に防災公園のある桜並木道 (SxO)
- ④滝尾駅前(横)の広い空き地の活用 (WxO)
- ⑤子育てふれあいサロンの充実・拡充したい (SxO)



C 班 (スマイル班)



抽出された事業

- ①子供が健やかに育ち環境整備事業 (WxO)
- ②未来へつなぐ子どもの育成(事業) (WxO)
- ③安心・安全な地域づくり (SxT)
- ④歴史と文化を多く残したいまちづくり (SxO)
- ⑤利便性に富んだまちづくり (WxO)



④抽出された事業の可否を確認

成果発表：班の導いた事業の主要なポイントを発表しました。

【A 班 (チーム百穴)】

①は子供が育ちやすい住環境の整備のため、安全安心に子育てを行えるよう、津守地区を中心に道路や宅地の整が必要と考えました。②は既存の JR 線路を利用し富山方式の路面電車を走らせるものです。大分駅から大分大学駅あたりまでに300mから400m毎の近距離に駅を設置します。外部から人が集まり、高齢者に優しい公共交通機関になると思います。③は3世代がふれあえる自然・歴史の探索事業です。滝尾の強みである自然の中の歴史・史跡などを活かし、3世代で探索をしたりする事によりもっと滝尾を知ってもらい滝尾の良さを子どもたちが認識して、また戻ってきてもらえるまちづくりが良いと思います。④は大規模公園を作ることで、住環境の向上や、周囲の駐車場の整備にもつながればと考えました。また、非常時には防災公園としても利用できるような整備し、この大規模公園を中心として、子どもも育ちやすく地域の活性化にもつながればと考えました。⑤は子育てがしやすい地域密着型の環境整備の充実です。子育てで悩んでいる母親などが利用できる子育てサロンなど、気軽に相談できる環境が必要だと思います。その場では、昔の遊びを通して、高齢者と子どもたちのふれあいなどの機会を作ること、世代を超えた交流にもつながると考えます。

番号	事業名	コメント
①	子どもが育ちやすい住環境の整備を!	・道が狭く、通学路に通り抜けの車が多く、通学が危険 ・地域に子どもの数が少なくなっている ・地域の活性化と住環境の改善が必要 ・子どもを増やす(外部の人を呼び込む) →駅、道路、宅地、公園などの整備をする必要 ・①④の事業は重なる部分がある
②	JRのレールを使い富山方式のチンチン電車を走らせたい(駅は300~400mごと)	・バスの本数が少ない。 ・高齢者への優しい公共交通の提供。 ・豊肥線(大分駅から巨野原あたり)のレールにチンチン電車を走らせる
③	3世代がふれあえる自然歴史探索事業	・3世代のふれあい、温かい地域性が生まれる ・一人暮らしの高齢者を繋ぐなどのソフト事業
④	大規模公園をつくる!!	・大規模公園があることで人が集まり、住環境も良くなるのでは ・防災面やイベントなどに活用できる ・歴史や文化を壊さず、都会化されないまち ・公園周辺に駅、駐車場などできれば ・①④の事業は重なる部分がある
⑤	子育てしやすい地域密着型環境を!!	・地域の方に歴史や昔の遊びなどを教わる環境をつくる ・子育ての悩みを吐き出し、相談できる場所をつくる ・子どもがおもいきり遊べる公園をつくる

【B 班 (秋桜班)】

①は児童と高齢者が安全に避難できる避難設備等のインフラを整備する事業です。南部地域は自然災害の危険性は高いがインフラの整備が不十分のためです。②は旧跡めぐり際のサポーターを育成する事業です。滝尾で生まれ育った住民にもっと滝尾のことを深く知って頂く機会を提供したいと思いました。旧跡のことを知れば当然地域にも愛情が出て、さらには郷土愛が育つのではないかと思います。③は下郡駅の実現と、その沿線に防災公園がある桜並木道を整備する事業です。滝尾駅と大分駅の間に下郡駅を設け、人が集まるように桜並木を整備して山際まで桜で埋め尽くしたいというものです。④は滝尾駅の南西側の広い空き地を活用したいと思います。不足している自転車置き場や、ゴルフの場などがあると良いと思います。滝尾駅の周辺を整備することによりインフラ整備がされていない滝尾南部の全体的な開発につながっていくのではないかと考えます。⑤は子育てふれあいサロンの充実・拡充です。子どもたちから高齢者まで、3世代が触れ合える場を構築することで、みんなが満足した幸せな生活ができ、滝尾に対する愛情、地元愛郷土愛が育つことにもつながると考えました。

番号	事業名	コメント
①	児童と高齢者が安全に避難できる避難整備等のインフラを整備する	・避難場所と周辺道路の整備をし、子どもや高齢者が避難しやすい ・滝尾地区は自然災害の危険性が高いがインフラが未整備 →緊急車両が入れない道路の幅員、水捌けが悪い排水路など
②	旧跡めぐりサポーター育成	・滝尾地区には文化的歴史的遺産が豊富 →子どもや大人でも知らない人が多い ・希望する子どもを集め、滝尾の文化歴史を伝えるサポーターとして育成 →その子たちが地域の人や地域外の人にも説明 →地域の歴史文化を次の世代に残していければ
③	下郡駅の実現とその沿線に防災公園のある桜並木道	・滝尾は歴史のある地区(百穴、破山等) →他の地域の人に興味をもってもらい、観光化 ・下郡駅を実現させ、周辺に防災公園を設け、沿線に桜並木を植える ・子育て環境を向上、高齢者に活気をもたらす魅力あるまちにしたい
④	滝尾駅前(横)の広い空き地の活用	・滝尾駅横の空き地の活用 →老人クラブのグラウンドゴルフ、駅の自転車置き場など →滝尾駅前も広くなり利便性が向上するのでは ・大分市や地域の偉い人からJRにお願いしてほしい
⑤	子育てふれあいサロンの充実・拡充したい	・3世代でのふれあいの場を広げたい

【C 班 (スマイル班)】

①や②の子育て環境の充実として、公園を整備するものです。今後区画整理を行うことは現実的に難しいと思うので、いまの区画整理が終了した後の土地を使って防災公園、中央公園として、滝尾中央公園のように作り、防災設備を整備し、多くの子ども達、お父さんお母さん達が集える場所を作っていくというのが1番具体的な案ではないかと思えます。③は安心安全なまちづくりです。他の班から案が出ていますが、地域によっては大雨で冠水する事態も起きているので、カバーしながら全体的に滝尾地区を安全安心なまちづくりをしていくべきだと思います。④は歴史と文化を多く残した街づくりですが、現在のハード面については課題もあるが、住民からすればすでに慣れているといった側面もある。そこで、ソフト面として歴史文化を残したまちや、川の清掃事業なども良いと思います。⑤の利便性のあるまちづくりは、南部地域の中でどうしても地域格差があり、曲方面では車の乗り換えができないほど狭い道があり、さらにはその狭い道にバスが通るといった現実があります。最後に表にはありませんが、防災公園的なものが下郡駅近くにできるといいですね。広い公園予定地がありますので、この地区としては最優先であり、最も現実可能なビジョンではないかと思っています。

番号	事業名	コメント
①	子供が健やかに育つ環境整備事業	・滝尾地区に中央公園を作る ・道路幅員などは短期的には難しい
②	未来へつなぐ子どもの育成(事業)	・コミュニティサロンの充実 ・3校区のみんが集える場所があれば ・次世代の子ども達が集まれる公園が近くにあれば
③	安全・安心な地域づくり	・台風の時など地域の人が、危険であることをわかっていない →危険な場所の状況を伝える必要がある →消防団や区長などが記録し、公民館や寄り合いの後などで情報を開示する ・避難時の避難経路なども知らない人が多い →個々に理解してもらおう ・誰が情報を記録し開示するのか問題
④	歴史と文化を多く残したいまちづくり	・ハード面、道路環境の改善は難しい(難合箇所もつけれない) →今の環境にもなれている ・歴史、文化を残したまちづくりを実施 ・清掃して川を活かす
⑤	利便性に富んだまちづくり	・将来も車社会であると思う ・人が住んでいる場所の道を広くするのは難しい →破山から米良に道を通し地元外の人に通ってもらおう ・住人は狭い道も利用できる